

## 返信メールの書き方～もっと練習しよう！

もんだい  
問題

せんせい  
先生から次のような返信が来た場合、それに対してどのようなメールを書けばよいでしょうか。

せんせい  
先生からの返信①・・・入試前の面接ができないケース

ポンさん

メール拝読しました。

研究計画をみてほしいとのことですが、本校の規則では、公平を期するため、試験前に指導を行なうことはできませんことになっています。

まずは筆記試験に合格できるよう、頑張ってください。

とうにちだいがく けいえいがくけんきゅうか  
東日本大学 経営学研究科

うみわたり たつひと  
海渡 達人 (UMIWATARI Tatsuhiro)

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 先生

ポン・ジーン

先生からの返信②・・・研究テーマが合っていないケース

ボンさん

メールをありがとうございます。

ボンさんはハレハレ自動車ロシア工場のケーススタディーを考えているようですが、私はアジア地域を対象とした国際経営移転の理論研究を中心に行っているので、ボンさんが期待されているような研究指導は難しいと思います。

実践研究ができる指導教員を探されることをお勧めします。

目標に向かって、頑張ってください。

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 (UMIWATARI Tatsuhito)

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 先生

ボン・ジーン

先生からの返信③・・・研究計画に関するアドバイスをもらったケース

ボンさん

メールをありがとうございます。

ボンさんはトヨタの経営移転を参考にするということですが、トヨタの経営移転にはさまざまな特徴があります。その中のどの特徴に注目して研究を進めるのか（つまり、研究の観点）をもっと具体的に考えたほうがいいでしょう。トヨタのシステムについては藤本隆宏先生の研究がとても有名なので、調べてみてください。

研究室に来てくださっても結構ですが、事前に連絡をください。

とうにちだいがく けいえいがくけんきゅうか  
東日大学 経営学研究科

うみわたり たつひと  
海渡 達人 (UMIWATARI Tatsuhito)

東日大学 経営学研究科

海渡 達人 先生

ボン・ジーン

## 返信メールの書き方～もっと練習しよう！ 解答

問題 せんせい 先生から次のような返信が来た場合、それに対してどのようなメールを書けばよいでしょうか。

先生からの返信①・・・入試前の面接ができないケース

ポンさん

メール拝読しました。

研究計画をみてほしいとのことですが、本校の規則では、公平を期するため、試験前に指導を行うことはできることになっています。

まずは筆記試験に合格できるよう、頑張ってください。

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 (UMIWATARI Tatsuhiro)

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 先生

お忙しいところ、ご返信いただき、ありがとうございました。

事前にご相談はできないとのこと、承知いたしました。

現在、筆記試験のために、『 』や『 』を読んだり、過去問題を解いたりして準備を進めております。

合格できるよう頑張りたいと思いますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

ポン・ジーン

先生からの返信②・・・研究テーマが合っていないケース

ポンさん

メールをありがとうございます。

ポンさんはハレハレ自動車ロシア工場のケーススタディーを考えているようですが、私はアジア地域を対象とした国際経営移転の理論研究を中心に行っているので、ポンさんが期待されているような研究指導は難しいと思います。

実践研究ができる指導教員を探されることをお勧めします。

目標に向かって、頑張ってください。

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 (UMIWATARI Tatsuhito)

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 先生

お忙しい中、ご返信いただきまして、ありがとうございました。

ロシアを対象にした研究は難しいとのこと、承知いたしました。

海渡先生のご研究の多くがアジアを対象とされたものであることは存じておりましたが、事例研究か理論研究かという点については、不勉強なままご連絡してしまい、大変失礼致しました。

研究の方向性や研究手法に関して、まだまだ知識不足の点があることが分かりましたので、もう少し勉強して、研究計画についても見直したいと思っております。

お世話になり、ありがとうございました。

また、貴重なお時間をお使いいただき、申し訳ございませんでした。

ポン・ジーン

先生からの返信③・・・研究計画に関するアドバイスをもらったケース

ボンさん

メールをありがとうございます。

ボンさんはトヨタの経営移転を参考にするということですが、トヨタの経営移転にはさまざまな特徴があります。その中のどの特徴に注目して研究を進めるのか（つまり、研究の観点）をもつと具体的に考えたほうがいいでしょう。トヨタのシステムについては藤本隆宏先生の研究がとても有名なので、調べてみてください。

研究室に来てくださっても結構ですが、事前に連絡をください。

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 (UMIWATARI Tatsuhito)

東日本大学 経営学研究科

海渡 達人 先生

ご返信いただき、ありがとうございました。

また、藤木先生のご研究について教えていただき、ありがとうございました。

早速、図書館へ行き、『生産マネジメント入門』と、『組織とコーディネーション』を借りて参りました。論文は週末に国会図書館で探す予定です。

貴重なアドバイスをありがとうございました。

先生にご助言いただいたとおり、トヨタの経営移転の特徴に関して理解を深めた上で、研究の観点を具体的に考えてみたいと思います。

研究計画書を書き直しましたら、先生の研究室にお持ちしてもよろしいでしょうか。

勝手なお願いで申し訳ございませんが、宜しくお願ひ申し上げます。

ボン・ジーン